

SIDR 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

月報 平成 29 年(2017 年) 1 月

発行年月日:平成 29 年(2017 年)2 月 23 日
 発行:滋賀県感染症情報センター

滋賀県衛生科学センター
 電話:077-537-7438 FAX:077-537-5548
 e-mail:eh4505@pref.shiga.lg.jp

感染症発生動向調査事業において、滋賀県が指定した定点医療機関(指定届出機関)から報告される感染症を定点把握対象感染症と呼びます。それらの疾病のうち、性感染症定点 9 機関(産科婦科系 4 機関および泌尿器科若しくは皮膚科 5 機関)から報告される性感染症 4 疾病と基幹定点 7 機関(およそ患者を 300 人以上収容できる施設)から報告される薬剤耐性菌感染症 4 疾病の患者数は、月を調査単位として集計しています。

1. 平成 29 年 1 月の概要

(1) 性感染症

性器クラミジア感染症: 定点当たり報告数; 0.11 (先月; 0.11)
 性器ヘルペスウイルス感染症: 定点当たり報告数; 0.44 (先月; 0.22)
 尖圭コンジローマ: 定点当たり報告数; 報告なし (先月; 0.33)
 淋菌感染症: 定点当たり報告数; 報告なし (先月; 報告なし)

(2) 薬剤耐性菌感染症

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌: 定点当たり報告数; 3.14 (先月; 3.29)
 ペニシリン耐性肺炎球菌: 定点当たり報告数; 報告なし (先月; 報告なし)
 薬剤耐性緑膿菌感染症: 定点当たり報告数; 報告なし (先月; 報告なし)

2. 定点報告数および定点当たり報告数

《当月まで 1 年間の推移》

(1) 性感染症

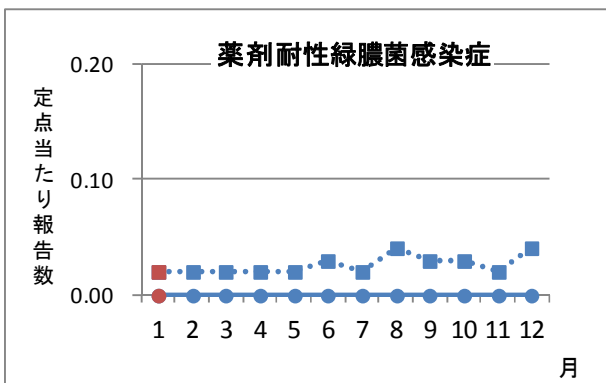
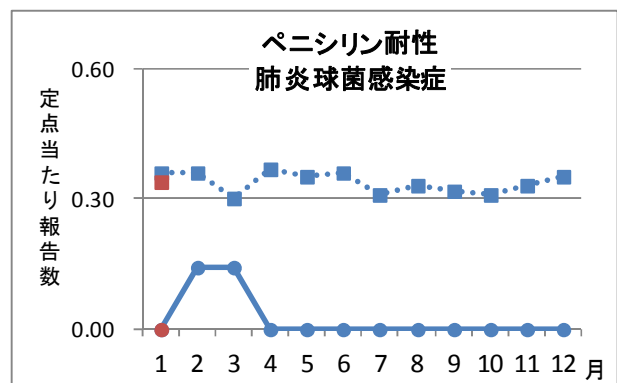
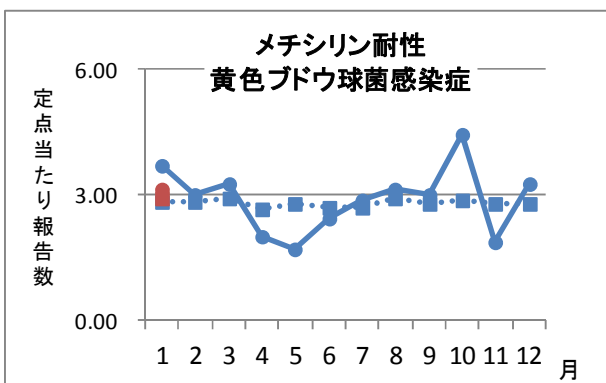
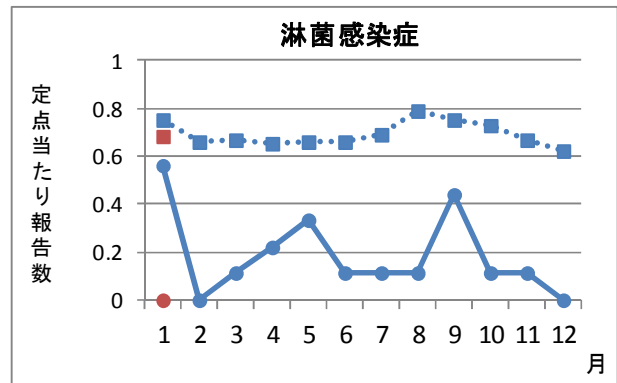
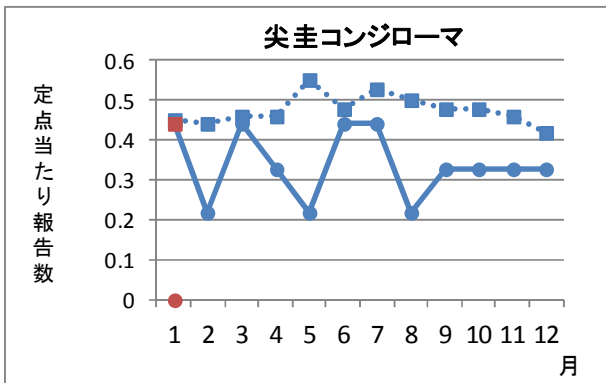
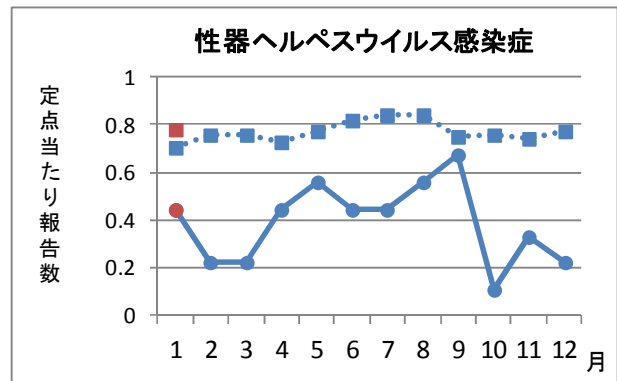
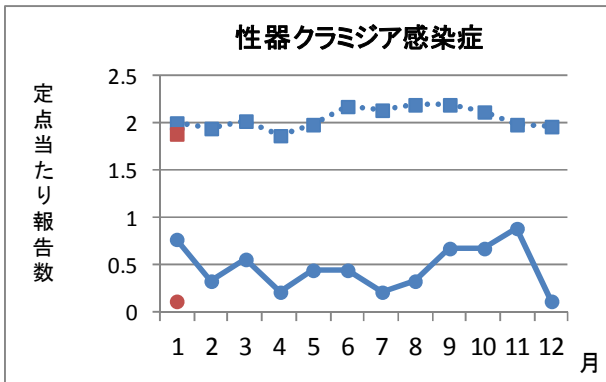
疾病名	平成 28 年												平成 29 年
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
性器クラミジア感染症	7	3	5	2	4	4	2	3	6	6	8	1	1
	0.78	0.33	0.56	0.22	0.44	0.44	0.22	0.33	0.67	0.67	0.89	0.11	0.11
性器ヘルペスウイルス感染症	4	2	2	4	5	4	4	5	6	1	3	2	4
	0.44	0.22	0.22	0.44	0.56	0.44	0.44	0.56	0.67	0.11	0.33	0.22	0.44
尖圭コンジローマ	4	2	4	3	2	4	4	2	3	3	3	3	0
	0.44	0.22	0.44	0.33	0.22	0.44	0.44	0.22	0.33	0.33	0.33	0.33	0
淋菌感染症	5	0	1	2	3	1	1	1	4	1	1	0	0
	0.56	0	0.11	0.22	0.33	0.11	0.11	0.11	0.44	0.11	0.11	0	0

上段: 報告数

下段: 定点当たり報告数

5. 疾患別の定点当たり報告数の推移（全国・滋賀県）

■ 平成28年全国 ● 平成28年滋賀県
■ 平成29年全国 ● 平成29年滋賀県



病原体検出情報

平成 29 年(2016 年) 1 月

滋賀県内における病原体の動向を把握するために、滋賀県感染症発生動向調査事業実施要綱に基づいて実施しています。更新部分を で着色して示しています。

対 象 :病原体定点病院(県内 13 機関)

インフルエンザ検体について、今シーズンから感染症法の一部改正に伴う情報取集体制強化のため、インフルエンザ様疾患の検体を採取頂いています。ご協力頂いている関係諸機関にお礼申し上げます。

平成 29 年 1 月検出分の結果(平成 29 年 2 月 16 日現在)

(1) インフルエンザ

ア インフルエンザ(インフルエンザ様疾患を含む)と診断された患者の検体を検索したところ、採取月別のウイルス検出状況は下表の通り。

イ 今シーズンに入ってから検出されているのは AH3 亜型のみ。

採取月別ウイルス検出状況

	11月*	12月	1月	計(人)
インフルエンザウイルスAH3亜型	3	2	12	17
不検出		11	3	14
計(人)	3	13	15	31

*()内今回検出した数

(2) 手足口病

ア 手足口病と診断された患者の検体を検索したところ、採取月別のウイルス検出状況は下表の通り。

イ コクサッキーウイルス A 群 6 型(CA6)とコクサッキーウイルス A 群 16 型(CA16)が検出。

採取月別ウイルス検出状況

	8月*	9月	10月	計(人)
アデノウイルス3型+コクサッキーウイルスA群6型	1 (1)			1
コクサッキーウイルスA群6型		1	1	2
コクサッキーウイルスA群6型+ライノウイルスC群			1	1
コクサッキーウイルスA群16型			2	2
コクサッキーウイルスA群16型+ライノウイルスA群		1		1
計(人)	1 (1)	2	4	7

*()内今回検出した数

ウ 全国的にも 8、9、10 月に CA6 と CA16 の検出が増加。

(3) 呼吸器疾患

ア 上気道炎、下気道炎を主症状とする患者の検体を検索したところ、採取月別のウイルス検出状況は下表の通り。

イ アデノウイルス 3 型が検出(8 月)された患者は結膜炎も呈していた。

上気道炎

採取月別ウイルス検出状況

	8月*	9月	10月	計(人)
RSウイルス	1			1
アデノウイルス2型		1		1
アデノウイルス2型+ライノウイルスA群		1		1
アデノウイルス3型	1			1
エコーウイルス3型	2 (1)			2
エコーウイルス6型			1	1
コクサッキーウイルスA群5型+ライノウイルスC群			1	1
コクサッキーウイルスB群1型+ライノウイルスA群		1		1
コクサッキーウイルスB群5型	1			1
ライノウイルスA群		1	1	2
ライノウイルスB群		1		1
ライノウイルスC群	2			2
不検出	2 (1)	3		5
計(人)	9 (2)	8	3	20

*()内今回検出した数

下気道炎

採取月別ウイルス検出状況

	8月*	9月	10月	計(人)
アデノウイルス1型		1		1
ヒトメタニューモウイルス			2	2
ライノウイルスA群		1		1
ライノウイルスC群		1		1
不検出	1	1		2
計(人)	1	4	2	7

*()内今回検出した数

(4) 感染性胃腸炎等胃腸炎

ア 胃腸炎症状のある患者の糞便検体を検索したところ、採取月別のウイルス検出状況は下表の通り。

イ 9月採取検体の搬入はなかった。

採取月別ウイルス検出状況

	8月*	9月	10月	計(人)
A群ロタウイルス G2型			1	1
アデノウイルス2型			1	1
コクサッキーウイルスA群16型			1	1
コクサッキーウイルスB群5型	1			1
ノロウイルスG I .4			1	1
ノロウイルスG II .2	2 (2)			2
不検出	1		1	2
計(人)	4 (2)	0	5	9

*()内今回検出した数

(5) 無菌性髄膜炎

ア 無菌性髄膜炎患者の検体を検索したところ、採取月別のウイルス検出状況は下表の通り。

イ 9月検出のライノウイルス C 群および 10月検出のコクサッキーウイルス B 群 3 型は糞便のみからの検出であったが、それ以外のウイルスは髄液から検出。

ウ ムンプスウイルス(ワクチン株を含む)が検出された患者のワクチン接種歴は不明。

採取月別ウイルス検出状況

	8月*	9月	10月	計(人)
エコーウイルス9型	1 (1)			1
エコーウイルス9型+ライノウイルスC群		1		1
コクサッキーウイルスB群1型			2	2
コクサッキーウイルスB群3型			1	1
コクサッキーウイルスB群5型	2 (1)			2
ムンプスウイルスB型(ホシノワクチン株)	1 (1)			1
ムンプスウイルスG型	1 (1)	1		2
不検出	1		2	3
計(人)	6 (4)	2	5	13

*()内今回検出した数

(6) その他

- ア 8月採取の流行耳下腺炎疑い患者2名からムンプスウイルスG型が検出。
- イ その他検出分については表を参照してください。

